

Four Seasons Rokkoubu



2019-2020 六甲部報 秋号

六甲部・瀬戸山陰部合同部会 六甲部部长 開会挨拶



皆様、ようこそ六甲部・瀬戸山陰部合同部会にお越しくださいました。合同部会は、昨年の秋のYMCAチャリティコンペで、瀬戸山陰部三宅部長さまにお声かけを致しましたところ、「ありがたい！」とのお言葉をいただき実現いたしました。今朝は戸所理事キャビネットと六甲部会長の懇談会が開かれました。また朝早くからメネットアワー、部会のお世話をいただいた皆様にもお礼を申し上げます。

六甲丸は、7月に出発いたしました。今日、六甲部と瀬戸山陰部の合同部会を開催することができ、待望のスピナーカーを大きく掲げることが出来ました。いま、各事業主査の風、会長の風、理事キャビネットの風、そして今日お集まりいただいたみなさまの風を受けて、瀬戸内海を気持ちよく航海しています。



来年、全ての帆をたたむとき、私たちの心に残るものは何でしょうか？



今日の会がその答えの一つとなれば、とても嬉しく思います。

(六甲部部长 柏原佳子)





六甲部には、国際メネット会に登録された伝統あるメネット会がございます。又、気持ちよくワイズへ送り出してくださるメネットもおられます。時代の変化と共に時に、ザワザワとさざ波が打ち寄せますが、私たち女性は、立つ位置が違って、女性ならではの柔軟さと聡明さを大切にしたいと思っております。

(六甲部部長 柏原佳子)



柏原六甲部部長が瀬戸山陰部との合同で部会を開催することを決めたのは、2018年度六甲部部会の2週間前くらいでした。

神戸ベイシェラトン ホテル&タワーズとの予約を終え、大田部長期の神戸六甲荘での部会に参加しました。戸所次期西日本区理事、河口次期区書記と懇談の際、びわこ部部会と日時がバッティングしていることが判明、即、柏原部長と相談しホテルに連絡を取りました。

結果、9月28日(土)に日時を変更し、戸所理事在籍のびわこ部部会との競合が避けられ、理事キャビネットとびわこ部部長には大変感謝していただきました。

さて、それからが大変でした。三宅敬瀬戸山陰部長、阪田悦規瀬戸山陰部次期部長、山本満同書記にホテルまで足を運んでいただき部会準備を進めました。

部会のテーマは「楽しく感動を呼ぶ部会」にしたいでした。エンターテイメントは女性サックス奏者の「COPAIN」を決定。のちに三宅敬瀬戸山陰部長がメンバーでもある姫路グローバルバンドも参加し豪華2バンドの演奏が実現しました。

参加者募集では、柏原部長が大活躍。チラシを持参して各部会に参加、多くのワイズとメネットに働きかけをしました。また、ホテル隣接の神戸ファッションマートのテラー石田は神戸タータンの発信地で、柏原部長のコンセプト、神戸タータンを基調にすることに賛同され、トートバッグ200枚を頂きました。もちろん部会参加者に配布することになりました。

当日は、戸所岩雄区理事と会長懇談会がもたれ各クラブ会長他多くの役員が集まりました。

続いてのメネットアワーは「子供の虐待」というテーマで開催され、その間には、天気にも恵まれ、ホストクラブの芦屋クラブ、姫路

クラブの皆さんがホテルに早朝から顔をそろえ、JR 住吉駅と六甲ライナーの駅にはノボリを手に案内に立つ者、メネット会の準備などスタッフの働きは見事でした。そして、いよいよ部会受付開始、200名の参加者を迎え会場は華やいで見えました。

聖者の行進の音楽に乗って、六甲部8クラブ、瀬戸山陰部4クラブ会長がバナーを掲げ大きな拍手に迎えられ入場し、部会の始まりです。



開会宣言は、柏原六甲部部長と三宅瀬戸山陰部直前部長とが声を合わせての宣言で、ほほえましい情景でした。



島田恒芦屋クラブ会長の司会のもと、第1部礼拝の部では、塚本潤一芦屋浜教会牧師の奨励が感動を呼びました。「ひとりよりもふたりが良い。共に労苦すれば、その報いは良い」と題したお話でしたが、心に残る奨励だったと思いました。

続いて、井上真二神戸 YMCA 総主事、姫八杉光春姫路 YMCA 総主事のご挨拶、戸所理事挨拶、

のあと森田恵三ワイズ将来構想特別委員会委員長が立ち、熱い想いを語りました。第1部の礼拝式典の部を終え、いよいよ楽しい懇親会です。姫路グローバルバンドのジャズ演奏に引き続き女性4人による「COPAIN」の演奏に会場は一層華やいで見えました。



200人を集めたこと、また、楽しい会でしたと、食事、進行、エンターテインメントのすべてが良かったとの言葉を耳にして、実行委員としてホッとしました。そして、瀬戸山陰部との合同例会をやり終えて、改めてワイズの繋がりを実感しました。



終わりに当たり、ホストクラブとして会を支えた芦屋クラブ、姫路クラブの働きと、合同部会を企画した柏原六甲部部長、三宅瀬戸山陰部直前部長に感謝いたします。

(合同部会実行委員 上野恭男)

楽しかったローンボール大会

9月14日（土）神戸しあわせの村で六甲部のローンボール大会が開催されました。参加者は学園都市クラブから2チーム、芦屋クラブ、三田・西神戸クラブ合同チームの計4チームでしたが、それはそれは白熱したゲームが展開されました。



私はボールに触れたことはあるものの、競技をするのは初めてで、何もかもが新鮮でした。そして、大会のお世話もしてくださった学園都市クラブの合田夫妻の素晴らしいご指導もあり、なんと我がチームが準優勝に輝きました！（4チーム中ですが...）柏原部長から賞品の寄贈が有り、全チームにいただきました。



暑かった、でも風が爽やかな気候の中、皆さん、本当に真剣に、そして和やかにゲームに熱中していました。



なかなか奥の深いスポーツで、ぜひ今度はたくさんの方々と一緒にしたいと思います。
（神戸西クラブ 岡山泰典）

第22回 神戸 YMCA インターナショナル・チャリティーラン



2019年11月4日、神戸しあわせの村に於いて恒例の第22回神戸 YMCA インターナショナル・チャリティーランが開催されました。この日は木枯らし一号が記録され、時折強い風が吹き肌寒さも感じましたが、秋晴れの大会日和となりました。今大会も「あなたが走るとハッピーになる子どもたちが増えます。」をキーワードに、共に走り、共に生きるということをモットーに準備してまいりました。今年も昨年に引き続き、ゲストに北京オリンピック代表の小林祐梨子さんが参加してくださいました。「心身に障がいのあるすべての人たちに笑顔」ということに共感し、献身的に協力していただきました。「笑顔のランニング教室」も大好評で、幅広い年齢層の参加者にとって心地よい汗をかくいい機会になりました。

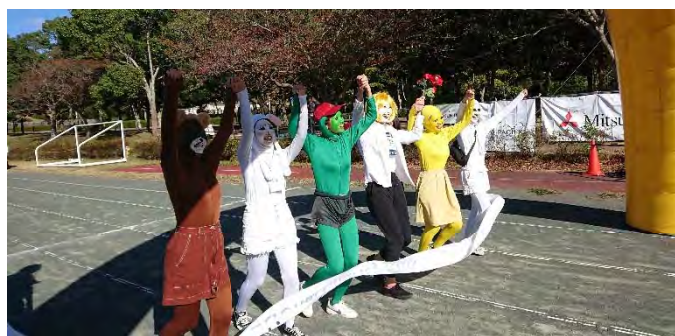


飛び入りでレースにも参加し盛り上げてくださったり、ワイズメンズクラブやボランティアリーダーたちが提供するお餅やカレー、チョコバナナ、タピオカなどにも舌鼓を打たれてました。これらの内容はブログにも掲載さ

れてます。また、今年初めての試みとして「スイミープロジェクト」という、夢を持つ子ども達を応援するイベントも行われました。ゴールした子どもたちが大きな鯉のぼりに自分の夢を書き、来年の5月に大空を舞うというものです。



近年、小学生ランナーの参加者が少なくなっておりますが、今年もワイズメンズクラブやリーダー会のボランティア等、総勢900人を超える方々が参加し、賑やかで笑顔の溢れる大会となりました。



皆様のご協力のおかげで、当日集計で約133万円のご支援が集まりました。この収益金は、障がいのある子供たちのプログラム支援に用いられます。たくさんのご支援に感謝いたします。今後もより魅力的なチャリティーランにしてゆくため、皆様のご協力よろしくをお願いいたします。

(チャリティーラン実行委員長 美崎 晋)

六甲部地域奉仕・環境事業講演会

11月16日（土）YMCA 三ノ宮本館に於いて午後2時から開催した六甲部地域奉仕・環境事業の「地球温暖化対策、プラスチック海洋汚染を考える」講演会は29名の参加者を得て無事終える事が出来ました。



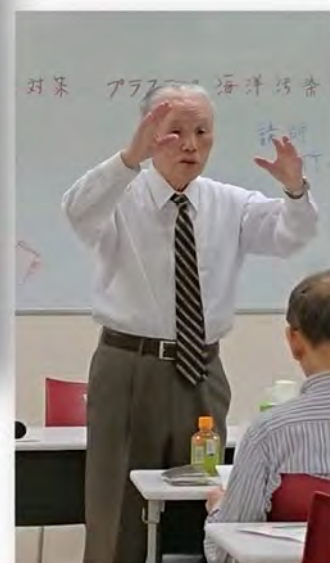
講師の竹谷輝男氏は13年以上にわたって、兵庫県の「地球温暖化防止活動推進委員」として活躍されてこられ、声も大きく、熱心に話され良く聞き取れました。



プラスチックの歴史、種類、生産過程で入れられるさまざまな添加物の毒性、日本に於けるプラスチックごみの処理状況、海上に浮かぶマイクロプラスチックの量と拡散実態、魚から人への影響など多岐にわたりました。

また地球温暖化問題については二酸化炭素と大気の関係、温暖化を加速させている地球上の水蒸気の量、気温と海水温の上昇の危険性

など、さまざまな環境変化の深刻さを話され、全員息を飲んで聞き入りました。近い将来の為の地球上の生き物、我々の命に係わるあまりにも大きな問題をつきつけられたひと時となりました。



「私達に出来る事」についての話し合いの時間が取れず残念でしたが、次回に回す事になりました。

出席下さった皆様、お手伝い下さった皆様に感謝申し上げます。

(地域奉仕・環境事業主査 青柳美知子)